

〈臨床検査を終了した検体の使用について〉患者さんへのお知らせ

2019年7月1日

〔臨床検査を終了した検体の使用について〕

〔内容〕

当院では、日常診療の質向上を目的としてさまざまな研究を行っております。この研究活動の基礎となるのが、臨床検査を終了した検体の再利用です。残余検体の再利用に当っては、以下の点を遵守して行っております。再利用にご承諾いただけない患者さんは、お手数ですが検体採取時に担当者までお申し出ください。

〔対象〕

当院で臨床検査が施行された後の残余検体の一部を対象といたします。

〔方法〕

患者さんの個人情報を排除して、別の番号で匿名化(特定の個人を識別することができないものであって、対応表が作成されていないもの)し、検査値や臨床経過などの情報は調査票に記入して各種の統計解析を行います。

〔倫理的配慮について〕

研究は臨床検査後の廃棄予定残余検体を使用するため、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼすことはありません。また、氏名・生年月日・住所・電話番号・ID番号などの個人情報はすべて匿名化されます。研究成果は医学の発展のために学会や論文などで発表させていただくことはありますが、その際も個人が特定される情報は全て削除いたします。当該検体について遺伝子解析等を行いませんので、個人が特定されることはありません。再利用につきましてご承諾いただけない場合においても、実際の診療内容には影響いたしませんし、診療上の不利益を受けることはありません。